

講義コード
0A01008-1
授業科目名
キャリアデザインと対人関係
授業科目名（英字）
Career Design and Interpersonal Relationships
時間割
3Q 金曜日 2校時 L-3 3 2
対象年次及び学年
1 年次
担当教員
原 瑞穂
ナンバリングコード・水準
B1
ナンバリングコード・分野
LFD
ナンバリングコード・ディプロマ・ポリシー(DP)
dea
ナンバリングコード・提供部局
G
ナンバリングコード・対象学生
1
ナンバリングコード・特定プログラムとの対応

O
ナンバリングコード・授業形態
Lg
ナンバリングコード・単位数
1

関連授業科目
キャリアデザインと自己理解、キャリアデザインと地域貢献 A・B、地域で活躍する職業人に学ぶA・B
履修推奨科目
キャリアデザインと自己理解、キャリアデザインと地域貢献 A・B、地域で活躍する職業人に学ぶA・B
学習時間
授業90分×8講＋自学自習（準備学習15時間＋事後学習15時間）
授業の概要
本授業では、キャリアデザインを考える上で避けては通れない他者との関係について考えたいという学生を主な対象に、キャリアデザインおよび職業適性についての講義を行います。中心となる考え方は、主なキャリア理論に従い、対人関係からキャリア形成への考察を深めるというものです。 【キーワード】キャリア形成、コミュニケーション能力、自己理解
授業の目的
自分自身のキャリアをデザインするため、キャリア形成のプロセスを理解するとともに、ステージごとに自己の目標を設定するための授業です。学生が、①キャリアに関する基礎知識を理解すること、②視野・見識を広げ、キャリア形成の選択肢を広げること、③キャリアにおいて長期的かつ戦略的な取り組みが可能となるスキルの獲得を目的にしています。
到達目標
①社会において自己が果たすべき役割や市民としての責任ある行動について理解を深め、自己や社会の未来について考えることができる。（「市民としての責任感と倫理観」「地域理解/地域に関する関心と理解力」に対応） ②キャリアにおける対人関係能力の必要性を認識し、各々の項目を増やしていける。 ③自らの気づきや感情を言語化したうえで、自己のキャリアデザインに反映することができる。（「課題解決のための汎用的スキル」に対応）
成績評価の方法
授業への取り組み姿勢や提出レポートを中心に平常の評価を行う。各回ポートフォリオ20%（到達目標1.2.3に対応）、授業への取り組み姿勢20%（到達目標1.2.に対応）、最終レポート30%（到達目標1.3に対応）、発表30%（到達目標1.2.3.に対応）。
成績評価の基準
成績の評価は、100点をもって満点とし、秀、優、良及び可を合格とする。各評価基準は次のとおりとする。 秀（90点以上100点まで）到達目標を極めて高い水準で達成している。 優（80点以上90点未満）到達目標を高い水準で達成している。 良（70点以上80点未満）到達目標を標準的な水準で達成している。 可（60点以上70点未満）到達目標を最低限の水準で達成している。 不可（60点未満）到達目標を達成していない。 ただし、必要と認める場合は、合格、了及び不合格の評語を用いることができる。その場合の評価基準は次のとおりとする。

合格又は了 到達目標を達成している。 不合格 到達目標を達成していない。
授業計画並びに授業及び学習の方法
【授業計画】 第1回 オリエンテーション・市民としての責任感と倫理観 第2回 コミュニケーションについて 第3回 リフレーミングから新しい自分発見 第4回 自分の行動パターンを知る 第5回 ゲスト講話：社会人に学ぼう 第6回 他者へのインタビューから 第7回 今後の学生生活の目標（発表） 第8回 講義 まとめ 【授業および学習の方法】 本授業は、講義とグループワークからなります。 ワークには心理テスト、ワークシートなどを使用予定です。 この科目は基本的に対面授業を予定していますが、状況によっては授業形態を全て対面または遠隔へ変更する可能性があります。 【自学自習のためのアドバイス】 第1～4回 キャリア形成において他者との関係から自己を知るワークを通して自らの力を認識し大学生生活の目標を立てる。 第5回 ゲスト講師のキャリア形成の話を聞き、仕事でのコミュニケーション力を考える。 第6～7回 これまでのワークをもとに今後の計画を立てプレゼンテーションする。 第8回 全体の振り返りを行う。
教科書・参考書等
適宜レジュメや参考資料等を配付
オフィスアワー
〔原則〕水曜日 10～12時 キャリア支援センター（大学会館2階）
履修上の注意・担当教員からのメッセージ
・グループワークでは途中からの出席を認めない場合があるので、ケアレスミスでの遅刻がないように留意すること。
参照ホームページ
メールアドレス
hara.mizuho@kagawa-u.ac.jp
教員の実務経験との関連
1級キャリア・コンサルティング技能士、産業カウンセラー〔大学、企業、需給調整機関等の教員、キャリアコンサルタント、キャリアカウンセラー等〕の実務経験をもとに講義を行います。
特記事項
障がい等により本授業の受講に際し特別な配慮を要する場合は、所属学部・研究科の学務係（医学部・医学系研究科は学生係）又はバリアフリー支援室に事前に相談してください。